

CT検査を受けられる方へ

～よりよい検査を受けていただくために～

鳥取医療センター



CT検査とは

- X線を多方向から人体に透過させて測定したデータをコンピューターで解析して、体の輪切りの画像を作る検査です。
- 検査に要する時間は10～15分程度で、寝台に仰向けに寝ていただき撮影を行います。

下記の事項に該当される方は、検査を受けられないことがありますので、事前に申し出てください。

1. ペースメーカーや植込み型除細動器を有する方
(胸部のCT検査では、誤作動の恐れがあります)
2. 妊娠している、またはその可能性のある方
(X線を用いた検査ですので、必ず申告してください)
3. バリウム検査後で、体内にバリウムの残留している方
(造影剤が消化管内に残っていると、腹部のCT検査はできないことがあります)
4. 新生児および乳幼児
(放射線感受性が高いため注意が必要です)

食事について

- 腹部の撮影
 - ・ 午前の撮影の場合は、朝食をとらずにお越しください。
 - ・ 午後の撮影の場合は、昼食をとらずにお越しください。※水分・お薬は、摂取していただいて結構です。
- 腹部以外の箇所を撮影する場合は、普段どおりで結構です。

検査時には

- 撮影部位に身につけている金属類は、できる限り取り外してください。
(ペンダント・ブローチ・エレキバン・ポケット内の金属など)
- 必要な場合は、検査着に着替えていただきます。

その他

- 検査をキャンセルまたは変更される場合は、地域医療連携室までご連絡ください。

